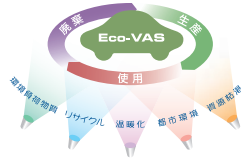


環境への想いを形にする取り組みを行っています。

▶Eco-VAS*4/LCA*5による環境負荷の削減

トヨタではEco-VASを導入し、環境負荷物質、リサイクル、LCA等の6つの環境目標を設定して開発を進めています。LCAでは素材製造から生産、走行、廃棄にいたるライフサイクル全てにおけるエネルギーの使用量や、CO₂などの環境への排出を評価し削減に努めています。



*4. Eco-VAS[エコバス]:Eco-Vehicle Assessment System/車両開発責任者が企画段階で生産、使用、廃棄にいたるLCA(ライフサイクルアセスメント)の考え方を踏まえた環境目標を設定。全開発プロセスを通じて目標達成状況をフォローして、確実な達成を図る総合的な環境評価システムです。

*5. LCA:Life Cycle Assessment/資源採取から廃棄、リサイクルまでの各段階で、クルマが環境に与える要因を定量化し、総合評価する手法で、ISO14040シリーズで国際標準化されています。

▶軽トップクラスの環境性能

ピクシス ジョイは国土交通省認定の「平成17年基準排出ガス75%低減レベル」を取得しています。また、エコカー減税(環境対応車普及促進税制)に適合。新車購入時、自動車取得税、自動車重量税が軽減されます。(自動車取得税は2019年9月30日まで。自動車重量税は2021年4月30日まで。)

▶環境負荷物質の削減

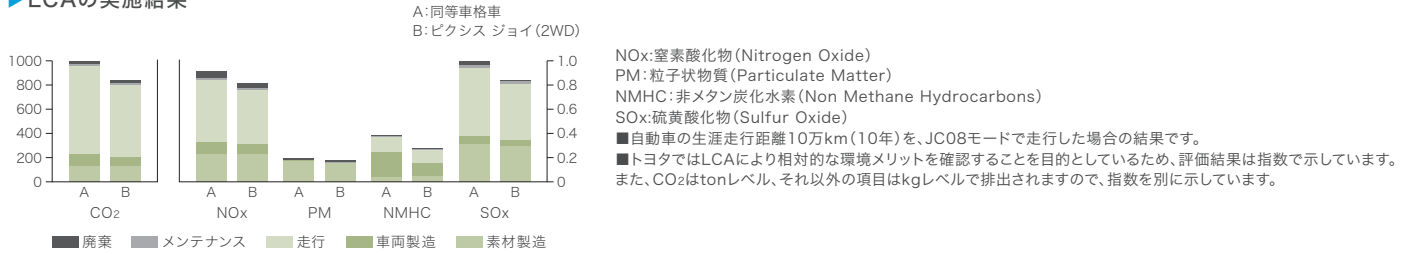
鉛、水銀、カドミウム、六価クロムを削減し、業界自主目標を達成しています。

▶ファインコンディションルーム(車室内VOC*6の低減)

内装部品の素材、加工法、接着剤の見直しにより、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエンなどの揮発性有機化合物(VOC)の発生量を抑制。車室内の臭いや刺激臭を軽減するとともに、厚生労働省が定めている「室内濃度指針値」を下回るレベルとし、業界自主目標を達成。車室内空気質の快適性に配慮しました。

*6. VOC:Volatile Organic Compounds

▶LCAの実施結果



トヨタ ピクシス ジョイ 環境仕様

車両型式		DBA-LA250A			DBA-LA260A			DBA-LA250A			DBA-LA260A			DBA-LA250A	DBA-LA260A		
		GBGZ	GBGF	GBDF	GBGZ	GBGF	GBDF	GBVZ	GBVF	GBPF	GBVZ	GBVF	GBPF	GBSZ			
車両仕様	エンジン	型式														KF型	
	総排気量	L														0.658	
	燃料															無鉛レギュラーガソリン	
	駆動装置	駆動方式		2WD(前輪駆動)			4WD(4輪駆動)			2WD(前輪駆動)			4WD(4輪駆動)			2WD(前輪駆動)	4WD(4輪駆動)
変速機		CVT(自動無段変速機)															
燃料消費率	JC08モード 燃料消費率 *1(国土交通省審査値) km/L	27.0	30.0	25.0	26.8	27.0	30.0	25.0	26.8	24.8	24.6						
	CO ₂ 排出量 g/km	86	77	93	87	86	77	93	87	94	94						
参考	2020年度燃費基準 +10% *2	2020年度燃費基準 +20% *2			2020年度燃費基準 達成 *2			2020年度燃費基準 +10% *2			2020年度燃費基準 +10% *2			2020年度燃費基準 達成 *2			
	2020年度燃費基準 +20% *2	2020年度燃費基準 達成 *2			2020年度燃費基準 +10% *2			2020年度燃費基準 +20% *2			2020年度燃費基準 達成 *2			2020年度燃費基準 +10% *2			
主要燃費改善対策		自動無段変速機:CVT、ロックアップ機構付トルコン、可変バルブタイミング、オルタネータ回生制御、アイドリングストップ装置															
排出ガス	認定レベルまたは適合規制(国土交通省)	SU-LEV *3 *4															
	認定レベル値または適合規制値 (g/km)	CO														1.15	
		NMHC														0.013	
		NOx														0.013	
環境情報	車外騒音(加速/定常/近接)	dB														73/69/90	
	冷媒の種類(GWP値 *5)/使用量	g														HFC-134a(1,430 *6)/300	
環境負荷物質削減	鉛															自工会2006年自主目標達成(1996年比1/10 以下 *7)	
	水銀															自工会自主目標達成(2005年1月以降使用禁止 *8)	
	カドミウム															自工会自主目標達成(2007年1月以降使用禁止)	
	六価クロム															自工会自主目標達成(2008年1月以降使用禁止)	
車室内VOC		自工会自主目標達成															
リサイクル関係	リサイクルし易い材料を使用した部品	インストルメントパネル、ピラーガーニッシュ、ドアトリム、フロント・リヤバンパーなど															
	リサイクル材の使用	ダッシュパネルインシュレータ、エンジンアンダーカバー、リヤホイールハウスイナーなど															
樹脂、ゴム備品への材料表示		あり															

*1. 燃料消費率は定められた試験条件のもので値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。

*2. 省エネ法に基づき定められている燃費目標基準

*3. JC08モード走行

*4. 平成17年基準排出ガス75%低減レベル

*5. GWP:Global Warming Potential(地球温暖化係数)

*6. フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度までにGWP150以下(対象の乗用車における国内向け年間出荷台数の加重平均値)にすることを求められています。

*7. 1996年乗用車の業界平均1,850g(バッテリーを除く)。

*8. 交通安全の観点で使用される部品(ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスプレイランプ、室内蛍光灯)を除く。

自動車リサイクル法の施行により、下表のリサイクル料金が別途必要となります。

リサイクル料金表(単位:円)

※リサイクル料金は'17年10月時点の金額。

	リサイクル預託金				資金管理料金	合計
	シュレッダーダスト料金	エアバッグ類料金	フロン類料金	情報管理料金		
全車	4,330	1,930	1,650	130	290	8,330

■リサイクル預託金が預託済のお車を商品車として譲渡する旧所有者(譲渡人)は、車両価値部分とリサイクル預託金相当額の合計額を新所有者(譲受人)からお受け取りになることにより、リサイクル預託金の返金を受けることができます。詳しくは、取扱販売店におたずねください。